

令和元年5月20日
資料提供

担当者	移住定住推進課 三木、北村
電話	073-441-2930（内線 2938）

けいぎょう
全国初の“継業”始動！！
 ～川湯温泉の民宿が大盛況です～

都道府県としては全国初の取り組みとなる、移住者継業支援事業の成功事例である川湯温泉の民宿「すみ家」が好評営業中です！

昭和48年に開業した川湯温泉「民宿すみや」が、女将の高齢化に伴い、将来的に事業を継続するのが困難となっていたところ、昨年7月から県がマッチング支援を行い、事業者と移住者の協議の結果、移住者が事業を承継し、3月に「民宿すみ家」としてリニューアルしました。

移住者は前事業者の経営基盤を引き継ぎつつ、継業補助金の活用による再活性化に取り組みます。以前からのリピーター客はもとより、女将の語学力を活かし、外国人観光客等、新しい客層の呼び込みにも奮闘しています。

世界遺産「熊野古道」沿いの宿、川湯温泉に新たな魅力が加わりました。

1 「民宿すみ家」として事業を引き継ぐ移住者について

- ・移住前住所 神奈川県川崎市
- ・事業主 百合光平（ゆりこうへい）さん
 前職 建築修理業
 高校の同級生で結成したバンドでワーナー・ジャパンからプロデビュー。フォークデュオ「ゆず」のバックバンドを7年務めた経歴を持つ。
- ・女将 清水紀久子（しみずきくこ）さん
 前職 駐日マダガスカル大使館大使秘書
 仏語、英語が堪能

2 「民宿すみ家」としての再活性化について

継業補助金を活用し、レンタサイクル（マウンテンバイク）の整備、無線LANの導入及び調理器具の整備等を実施。宿泊者の利便性向上や昼間のカフェ営業等により、新しい客層の取り込みを図る予定です。

（参考）継業とは？

地域に必要とされる生業を移住者などが引き継ぐことで、事業だけでなく、地域文化や「思い」を引き継ぐものです。



民宿「すみ家」外観